

認知症の方の暮らしアンケート調査(本人用)【令和5(2023)年度版】



このたび、認知症施策の評価のため、認知症ご本人の暮らしの満足度に関するアンケート調査を実施します。集計結果については、個人を特定しない形式で、神奈川県ホームページに公表します。ご協力をお願いします。(代筆による回答も可能) 右のQRコードからも回答できます。

あなたの年代	40歳代以下	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代	90歳代	100歳代	
あなたの性別・居住地	性別(男・女・その他)・居住地( )市・町・村							
職業	有( )・無							
認知症と診断された年齢	( )歳ごろ( )年位前							
介護認定の有無	無・有(要支援1・2、要介護1・2・3・4・5)・不明							
普段の暮らしの中で、どのように感じていらっしゃいますか。 評価A～Dの当てはまるものに○をつけてください。 回答日 令和 年 月 日 く代筆者：家族( ) その他( )								
県の実施	調査項目 評価 A：とてもそう思う、B：わりとそう思う、C：少しそう思う、D：全くそう思わない							
認知症への理解を深めるための普及啓発	1	周りのすべての人が、認知症を正しく理解している					A・B・C・D	
	2	周りの人は、私の個性を大切にし、したいことをいつも気にかけてくれる					A・B・C・D	
	3	周りの人は、私ができることは見守り、できないことはそばにいて助けてくれる					A・B・C・D	
	4	診断される前と同様、活動的にすごしている					A・B・C・D	
認知症の早期診断・早期対応、容態に応じた適切な医療や介護等の提供	5	軽いうちに診断を受け、病気を理解できた					A・B・C・D	
	6	将来の過ごし方まで考えて決めることができた					A・B・C・D	
	7	身体の具合が悪くなったらいつでも診てもらえる医療機関等がある					A・B・C・D	
	8	医療(歯科医療を含む)と介護の支えで住み慣れたところで健やかにすごしている					A・B・C・D	
就労や生活費等の経済的問題等を抱える人への支援	9	働く場を提供してほしい					A・B・C・D	
	10	就労を続けられる支援、経済的支援を受けられている					A・B・C・D	
介護者の精神的・身体的負担の軽減や支援	11	家族、介護者は、趣味やレクリエーションなどしたいことができている					A・B・C・D	
	12	家族の生活と人生にも十分な配慮がなされている					A・B・C・D	
	13	家族同士が学び、話し合う場(認知症カフェ、家族のつどいなど)がある					A・B・C・D	
認知症の人を見守る取組	14	身近に何でも相談できる人がいる					A・B・C・D	
	15	手助けしてもらいながら地域の一員として社会参加できている					A・B・C・D	
	16	家以外に、落ち着いていられる場所がある					A・B・C・D	
認知症の人本人支援の強化に取り組む	17	家族や社会に気兼ねすることなく過ごせている					A・B・C・D	
	18	本人支援の適切な情報を得ている					A・B・C・D	
	19	本人同志、相談しあい、語らう場(本人ミーティング・認知症カフェ、つどいなど)がある					A・B・C・D	
	20	自分なりに、社会に貢献することができている					A・B・C・D	
	21	自分に合ったサービスに意欲をもって参加している					A・B・C・D	
	22	自分の思いが尊重されていると思う					A・B・C・D	
	23	自分は、生きがいを感じている					A・B・C・D	
ご意見など								